Go for 3 E! ~ 西陵生のみなさんへ校長メッセージ~

さて、あなたの「決心」は? " 1年の計は元旦にあり"

忘れてはいけないこと 1. 17

2024年元旦、石川県能登半島を震源とした M7.6 の「令和6年能登半島地震」が発生し、最大震度 7を観測した石川県能登地域を中心に多数の倒壊 家屋や火災等により甚大な被害に見舞われました。今もなお行方不明者の救助活動が進められ、災害義援物資の供給が始まっています。(1/4 現在)

兵庫県においても、29年前の1995年1月17日 兵庫県の淡路島北部沖の明石海峡を震源とした、 M7.3の「兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)」が発生し、特に震度7の激震に見舞われた阪神間 及び淡路の一部地域での被害は甚大で、家屋等物の倒壊、火災等により命を失った犠牲者は 6,434人にも達しました。以前に勤めていた県立 芦屋高校では、震災当時、多くの在校生、教職員 の命が奪われ、長く避難所となり教育活動が制限 されました。その当時の記録や教訓は今なお語り 継がれ、南海トラフ地震による津波に備えた本格 的な避難訓練を毎年実施しています。

三田西陵高校の建つ三田市は比較的被害が少なかったことや津波の心配も少ないことから、県立 芦屋高校に比べると長閑な印象です。しかし、みなさんがいつどこで大震災に見舞われ、瞬時に命を守る行動に迫られるかはわかりません。本校では、令和6年1月15日(月)朝のSHRの時間に 『1.17追悼行事』を行います。令和6年度には福井県で実施される大震災による原発被害を想定した大規模避難訓練の避難先として本校の体育館を利用いただく予定です。

どうか、このような機会を通して、命を想い、 自分事として考える大切な時間にしてください。 一年のことは年の初めの元日に計画を立てて行うべきである。 物事は初めが大事、しかもしっかりした計画 のもと着実に行えということ。(コトバンク)

謹賀新年令和6年がスタートします!



1月77 <質問コーナー>

【QI】なんで校長自ら「食堂に関するアンケート調査」を実施したのですか?

【AI】 4月に食堂がリニューアルしてからと いうもの、西陵生が自慢の食堂にすべく、カ ラダを張ったPR活動、食堂内の整備、壁の **塗り替え等々、思いついたことは全てやって** みました。が、昨年度に比べて売り上げがそ れほど上がってこない。(なんなら上がったの は校長の体重)なすすべがなく 1、2年生を 対象にアンケートを実施してみたところ、ち ょうどそのタイミングで、県の「学食を食べ ようキャンペーン」事業が発表されました。 今回のアンケート結果をもとに、『西陵生の二 ーズにあった食堂として、周り(食堂、PT A、生徒会執行部 etc.) に頼り起死回生を図 る!』これが校長の「決心」の一つです!! みなさんの中で 12 月 10 日放送の『ナニコレ 珍百景』という番組で「全国各地の学食珍百 景」に県立神戸北高校が登場し、「芳しい香り で生徒の食欲を刺激する学食がある光景。」と して紹介されていたのを観た人はいますか? 三田西陵高校の食堂も、みんなで学食を食べ て、自慢の食堂にしていきたいのです!!!